



山梨県／社団法人山梨県整骨師会と「災害時等における応援協定」を締結

甲府市甲運小に於いて早朝より小学生から高齢者に至るまで、また各団体各協会が協力し防災訓練が行われた。

会場では救急救助訓練や消化訓練、ドクターヘリによる搬送訓練などが行われました。また初めての避難生活中に必要なさまざまな訓練を体験しました。多くの地域住民が参加し、体験を通じて「いつに備え」という意識がとれる心構えができたと、防災に対する意識を新たにしていました。



甲府市防災訓練 平成24年9月1日に参加見学して

編集後記

初刊にあたり、向山会長の挨拶と学術部と本会の事業でメインの少年柔道大会のことを一部紹介させていただきました。少子高齢化を主因とし、医療のみに限らず、介護予防・福祉の分野でも地域に根付いた活動をし急速に進む高齢化の機能回復訓練、専門知識と施術の実績を持った、我々柔道整復師がこれから公益社団法人として地域社会の為に貢献していきます。

発 行	公益社団法人山梨県整骨師会
発行責任者	向山一夫
編集責任者	清水 隆
連絡先	甲府市中央4丁目12-21 TEL 055-232-5487 FAX 055-232-5482 http://www4.ocn.ne.jp/~yamanasi/top-index.html



発刊に寄せて

公益社団法人 山梨県整骨師会
会長 向山 一夫

本会は、平成二十四年四月一日 公益社団法人山梨県整骨師会として新たにスタート致しました。本会の歴史は、昭和十一年山梨県接骨師組合として創立し、戦中・戦後の苦難そして、終戦と共に進駐軍の意向により我が国は180度転換を余儀なくされGHQによる柔道整復師の廃止の方向が出る中での、業界の存亡に係わる苦境の時代を乗り越えて、昭和二十七年七月に社団法人の認可を頂き以来、多くの諸先輩のご尽力と関係各位の絶大なるご支援、ご指導を賜る中で、社団法人設立六十周年を迎えた本年の記念すべき節目の年に、公益社団法人の資格が認められたことは誠に喜ばしい限りであります。

公益社団法人の移行に向けて三年前より、作業を進め、県の私学文書課の担当者よりご指導を仰ぎ進めて参りました。

本年一月十三日の公益法人移行審議会に於いて移行認可の答申を受けましたので、年度変わりの四月一日に移行する手続きを取り、三月二十七日山梨県知事より公益社団法人移行の認定書を頂き、四月一日に法務省甲府法務局に公益社団法人 山梨県整骨師会として登記を致しました。

今後は公益社団法人 初代会長として、本会発展の為に、役員一同と共に日々邁進して参ります。

私たちの団体は、医療関係の資格の中で「柔道整復師」と言う厚生労働大臣免許の国家資格を有し上部団体である公益社団法人日本柔道整復師会の傘下の中で、学術研修・学術大会・生涯学習(一般公開講座)・高齢者体操教室・少年柔道大会等を開催し、会員の技術の研鑽と資質の向上を計り、県民の福祉増進に寄与しております。

柔道整復師は古来より、日本の伝統医療として「ほねつき」整骨院・接骨院の名称で親しまれ、骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷などの施術を通して地域医療の一翼を担って参りました。

本会の会員は108名と準会員7名の少数ではありますが、一致団結して各種諸行事に取り組んでいます。

特に、県下少年柔道選手権大会は、社団法人として社会奉仕活動の一環として、「柔道を通じて県下青少年の健全育成と少年柔道の発展を願う」をスローガンに昭和五十五年に開催以来、現在まで三十三回の大会を実施し、その中の優秀選手五名を毎年十月に講道館行わでれる、全国少年柔道大会に派遣しており、本県は過去二回の三位入賞があります。

尚、本大会に於いては、「青少年育成募金」として参加選手・役員・保護者等より募金活動を行い集まった净財は公益財団法人山日YBS厚生文化事業団を通じて寄付しております。

県内各地に於いては、スポーツ少年団・柔道場を中心とした小学生・中学生に柔道の指導を通して青少年育成に努める会員が約二十名ほど活躍しております。

又、県内で行われる県柔道連盟・高体連・小中体連が主催する柔道大会(年間約五十回)には、全会員が順番制で救護当番として活動しております。

更に、平成六年 会員有志により山梨県救護赤十字奉仕団を結成以来、県内各地で行われる諸行事に 日本赤十字社山梨県支部を通して救護活動(ボランティア)に貢献しています。

尚、平成二十三年六月十三日 山梨県庁に於て、横内知事 と本会 向山会長との間で、大規模災害時の傷病者応急救護に備えた「災害協定」を山梨県と本会に於いて締結し、万が一の場合には県民のお役に立てるよう本会一丸となり全力を尽くしたいと思います。

今後も、公益社団法人としての自覚を高め会員一同と共に柔道整復の業務に精励し、地域医療の推進に努めて行きたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

柔道整復師業

整骨院、接骨院を開業している我々柔道整復師は、骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷、その他軟部組織を含む骨、関節運動系の急性、亜急性反復性外傷に対する、保存的療法を業とする専門職です。

皆様の健康、福祉のお手伝いをさせて頂いております。尚、介護予防機能訓練指導員として活躍しております。

知って得する日常情報技

初級編

◎ 捻挫(ねんざ)とは?

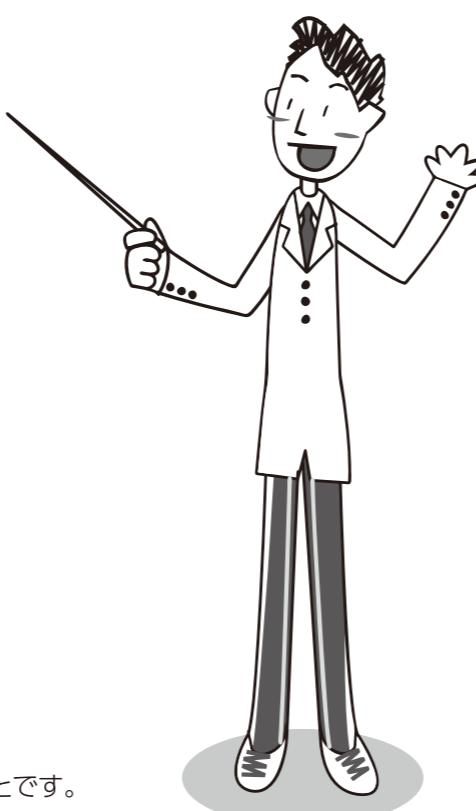
関節の運動範囲(外力)をこえ周りにある軟部組織等に異常をきたす疾患であり、内出血を伴い腫れ上がり、関節使用時に疼痛を訴え歩行困難などになる。早めの対応が必要で、「整骨院・接骨院・ほねつぎ」では、すぐに整復(みだれた関節面を正常に戻す)・冷却・圧迫・包帯固定(程度が軽い場合は、テーピング・ひどい場合には、副木等を使用)を行います。放置しておくと長期の治療が必要になる場合があります。

◎ 捻挫の応急処置

患部を安静をして、冷却(氷か・氷水)をします。腫れを早急におさえることにより炎症や内出血を軽減させることができます。急性期の治療で大切な処置は以下の事項で、通常頭文字からRICEと呼びます。

R (Rest) 安静

切り傷を思い描いてみてください。切り口を指でいじっていたらいくらたっても「かさぶた」はできません!安静(固定)が必要になります。



I (Icing) 冷却

炎症(熱感)・発赤(患部が赤らむ)等の症状があつたらまずは、氷等で患部を冷やして下さい!

C (Compression) 圧迫

普段、切り傷をおったら患部を押さえますよね!もちろん「ねんざ」の場合も、皮膚の中で切り傷があるのですからすぐに圧迫をして下さい。

E (Elevation) 挙上

皮膚の中で切り傷があるので当然出血があります!血液を心臓に返す手助けをしてあげるのが、挙上です。

早くケガを治すには、先ずケガの状態を正確に把握し、それに応じた処置をすることです。できるだけ早く整骨院・接骨院・ほねつぎで手当てをしてもらいましょう。

本会学術部では、毎回、日常お役に立てる情報を発信していきます。
疑問・質問等がありましたら本会までご連絡下さい。

学術部長 小山 真史

県下少年柔道選手権大会

県下少年柔道選手権大会は33回を数える全国でも少年大会として1~2番目に歴史のある大会で今年も小3~中3男女507名の選手が参加し熱戦を繰り広げました。

開会式の来賓の祝辞で元環境大臣 小沢銳仁様より激励のあいさつを頂き代議士も小学校の頃柔道を習っていて今年はロンドンオリンピックで日本のお家芸である柔道はメダルをたくさん取ることがきっとできるでしょう。但し柔道の心得は「柔道は礼に始まり礼に終わるのはもちろんですが、勝負に勝つて奢らず、負けたくさらず勝った時は相手を思いやる心、負けた時は相手を褒め称えるような心を持ってください。」試合での勝負はもちろん大切ですが、この大会に出場できるのは多くの方々の大会までの援助、お父さんお母さんの協力そして最後に自分の実力です。試合に出場出来る事に感謝して下さい。



第33回県下少年柔道選手権大会入賞者一覧表

平成24年7月1日(日) 県立小瀬武道館 アリーナ

	小学校 男子の部				小学校 女子の部			
	優勝	準優勝	3位	3位	優勝	準優勝	3位	3位
3年の部	七沢 祐太郎 (甲運小・石和柔道会)	志村 祥乃介 (池田小・誠武館)	渡辺 賢 (下吉田第2・まるや接骨院)	加々見 翔世 (明見小・大明見JSS)	杉田 菜奈 (下吉田東小・まるや接骨院)	白須 亞子 (下吉田東小・まるや接骨院)	天野 あかり (忍野小・孝道塾)	宮下 姫実 (下吉田東小・まるや接骨院)
4年の部	天野 隆希 (忍野小・孝道塾)	雨宮 大地 (春日居小・石和柔道会)	児玉 依生起 (八代小・八代JSS)	中村 太樹 (日下部小・敷島JSS)	藤本 智美 (八代小・誠心館)	宮下 千穂里 (西桂小・大明見JSS)	依田 茉 (双葉東小・双葉JSS)	刑部 綾 (吉田小・まるや接骨院)
5年の部	今市 凌太 (吉田小・まるや接骨院)	坂本 悠誠 (三村小・玉穂JSS)	新 征暁 (三村小・玉穂JSS)	金丸 裕貴 (三村小・玉穂JSS)	宮下 野々夏 (吉田小・孝道塾)	佐野 花心 (日下部小・山梨JSS)	齊藤 淳 (吉田小・まるや接骨院)	田中 佑 (田富小・玉穂JSS)
6年の部	松村 士 (下山小・身延JSS)	鄭 鮎凡 (下吉田第2・まるや接骨院)	長沼 航平 (八代小・八代JSS)	宮下 壮瑠 (明見小・大明見JSS)	渡辺 明日香 (吉田小・まるや接骨院)	渡辺 萌菜海 (下吉田東小・大明見JSS)	渡辺 葵 (下吉田第2・孝道塾)	山口 実里 (明野小・明野JSS)

()内は学校名・スポーツ少年団及び道場名

	中学校 男子の部				中学校 女子の部			
	優勝	準優勝	3位	3位	優勝	準優勝	3位	3位
1年の部	中村 勝登 (竜王中)	大山 拓実 (塩山中)	宮下 龍樹 (下吉田中)	早川 智翔 (身延中)	山上 春奈 (増穂中)	宮下 明日香 (富士学苑中)	白須 莉乃 (下吉田中)	望月 果弥 (竜王中)
2年の部	横内 晋介 (石和中)	渡辺 秀作 (河口湖南中)	北澤 洋介 (敷島中)	山本 翔 (山梨南中)	舟久保 遥香 (富士学苑中)	龜田 愛里 (韮崎東中)	藤田 絵里香 (身延中)	三井 舞 (甲府西中)
3年の部	渡邊 博武 (下吉田中)	山崎 優介 (下吉田中)	大森 保志 (忍野中)	渡邊 拓郎 (下吉田中)	宮下 愛那 (下吉田中)	柏木 麻緒 (下吉田中)	和智 麗華 (上野原中)	荻野 さつき (甲府東中)

()内は学校名・スポーツ少年団及び道場名

特別賞 受賞者

大会会長賞	宮下 愛那	下吉田中	中3女
山梨県知事賞	渡邊 博武	下吉田中	中3男
山梨県議会議長賞	横内 晋介	石和中	中2男
甲府市長賞	中村 勝登	竜王中	中1男
笛吹市長賞	舟久保 遥香	富士学苑中	中2女
山梨日日新聞社賞	山上 春奈	増穂中	中1女
山梨放送賞	渡辺 明日香	富士小・まるや接骨院	小6女
山梨県柔道連盟会長賞	松村 士	下山小・身延JSS	小6男
NNS賞	今市 凌太	吉田小・まるや接骨院	小5男
フェアプレイ賞	加藤 大智	下吉田中	中3男
フェアプレイ賞	花田 春樹	双葉中	中2男
フェアプレイ賞	三浦 棕久	下吉田第2・まるや接骨院	小6男

